

春日井民商だより

N 0.1261 2011. 2. 7
発行 春日井民主商工会
春日井市ことぶき町 183
TEL 81-1482・FAX 81-9756

1月28日 署名を国会へ届けました！—中小業者決起大会開かれる

28日、東京で中小業者決起大会が開催され春日井民商から山崎会計、西支部の福原さん、南支部の山中さん、鈴木事務局員の4名が参加しました。皆さんから寄せられた2000筆をこえる署名も持参し、国会へ届けました。以下は福原さんの手記です。

国会請願、決起集会に参加

西支部・福原満江

雪の影響で新幹線が約20分遅れて発車。そのあとは順調に国会へ到着しました。午前中は国会議員要請のため参議院議員会館（美術館みたいな立派な建物にびっくり）へ。前日から出かけていた山中さんは衆議院議員会館に入り込んでいて、連絡を取って参議院に移動してきました。春日井の参加者は、安井美沙子（民主）、轟木利治（民主）、藤川政人（自民）、草川昭三（公明）の4名を担当しました。本会議のため議員は不在でしたが、それぞれ秘書に趣旨説明をしてきました。対応はおおむね良好でしたがいずれも紹介議員になることは拒否でした。

最後に、井上哲士（共産）議員の控え室へ。本人不在ながら、お茶をいただき、しばし歓談のあと、みんなの熱い思いがいっぱい詰まった署名、どこも受け取ってくれなかった署名を託してホッとしました。（事務所から署名を運んできた山崎さん、重かったでしょう！！ありがとう）

日比谷公会堂には全国から1,600名が結集

それぞれ工夫を凝らしたグッズで目立つグループもあり、気合いが伝わってきました。みんなお揃いのハチマキを巻いたとき「仲間なんだなあ」と強い一体感が生まれ、心地よさを実感。

各地の代表から発言が続く中、横断幕を持って壇上に上がりました。初体験！！（愛知は服部県連副会長が発言）

気がつけば、全員で大会決議を確認して盛会の内に終了。熱気が冷めないまま、大会スローガンを唱和しながら国会請願デモ行進に出発。佐々木議員ほかの出迎えを受け無事終了。好天にも恵まれ貴重な体験ができました。

ひとりでも多くの人に、言葉では伝えきれないパワー、一体感を体験してほしいと思っています。



皆さんから集めた署名を自
民党の藤川議員の秘書は
「どんな内容の物かコピー
させてほしい」といつてく
れました。議員要請とはと
ても大切な行動だと思いま
した。 会計 山崎孝亀

給料から差し引く税金(源泉所得税)に注意!

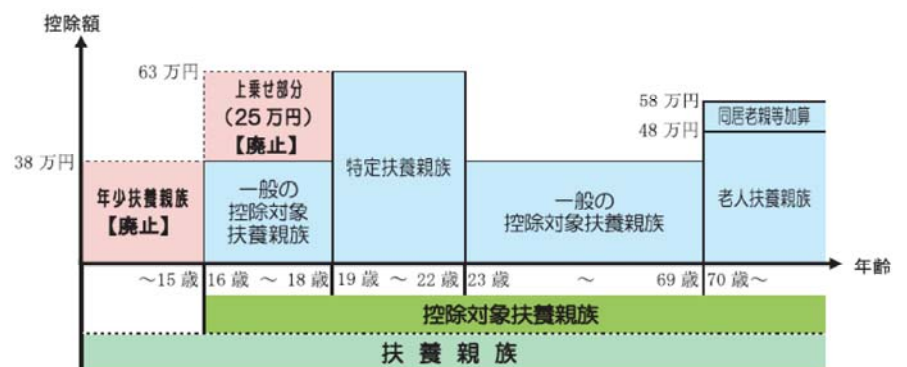
所得税法等の改悪で扶養控除の「見直し」がされました。これは今年から適用されるもので、今年の1月から給料を払う場合に、源泉所得税額が変わる場合があるので注意が必要です。

「見直し」の概要は

◎年少扶養親族（扶養親族のうち、年齢16歳未満の者をいいます。）に対する扶養控除が廃止されました。

◎特定扶養親族の範囲が、扶養親族のうち年齢19歳以上23歳未満の扶養親族とされました。

（右図参照）税額自身は変わりませんので「扶養家族」の人数を間違えないでください。

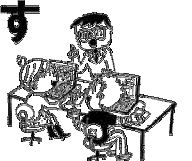


2月の無料法律相談は

2月15日(火) 午後4時から
相談希望の方は電話で予約ください。

今年もパソコン入力会を実施します

1月26日から毎週水曜日の
午前10時~正午まで



15日までの会費集金にご協力をお願いします 会計 山崎 孝亀